

資料2 平成27年度区民意識調査結果（抜粋）

区有施設のあり方に関する区民の意識等を把握し今後の検討の基礎資料とするため、平成27年度新宿区区民意識調査において、区有施設のあり方に関する設問を設けて調査を行いました。

平成27年度新宿区区民意識調査結果のうち、区有施設のあり方に関する調査結果の抜粋を次ページ以降に掲載します。

なお、区民意識調査の概要は以下のとおりです。

【調査設計】

- | | |
|---------|---------------------------------|
| （１）調査地域 | 新宿区全域 |
| （２）調査対象 | 新宿区在住の満18歳以上の男女個人 |
| （３）標本数 | 2,500人 |
| （４）標本抽出 | 住民基本台帳からの層化抽出法による無作為抽出 |
| （５）調査方法 | 郵送法（郵送配布一郵送回収、はがきによる予告・再依頼を各1回） |
| （６）調査期間 | 平成27年9月1日(火)～9月24日(木) |

【回収結果】

- | | |
|----------|------------------------------------|
| （１）標本数 | 2,500人(日本国籍 2,237人 外国籍 263人) |
| （２）有効回収数 | 1,351人(日本国籍 1,267人 外国籍 64人 無回答20人) |
| （３）有効回収率 | 54.0%(日本国籍 56.6% 外国籍 24.3%) |

7 区有施設のあり方

(1) 区有施設全般についての印象

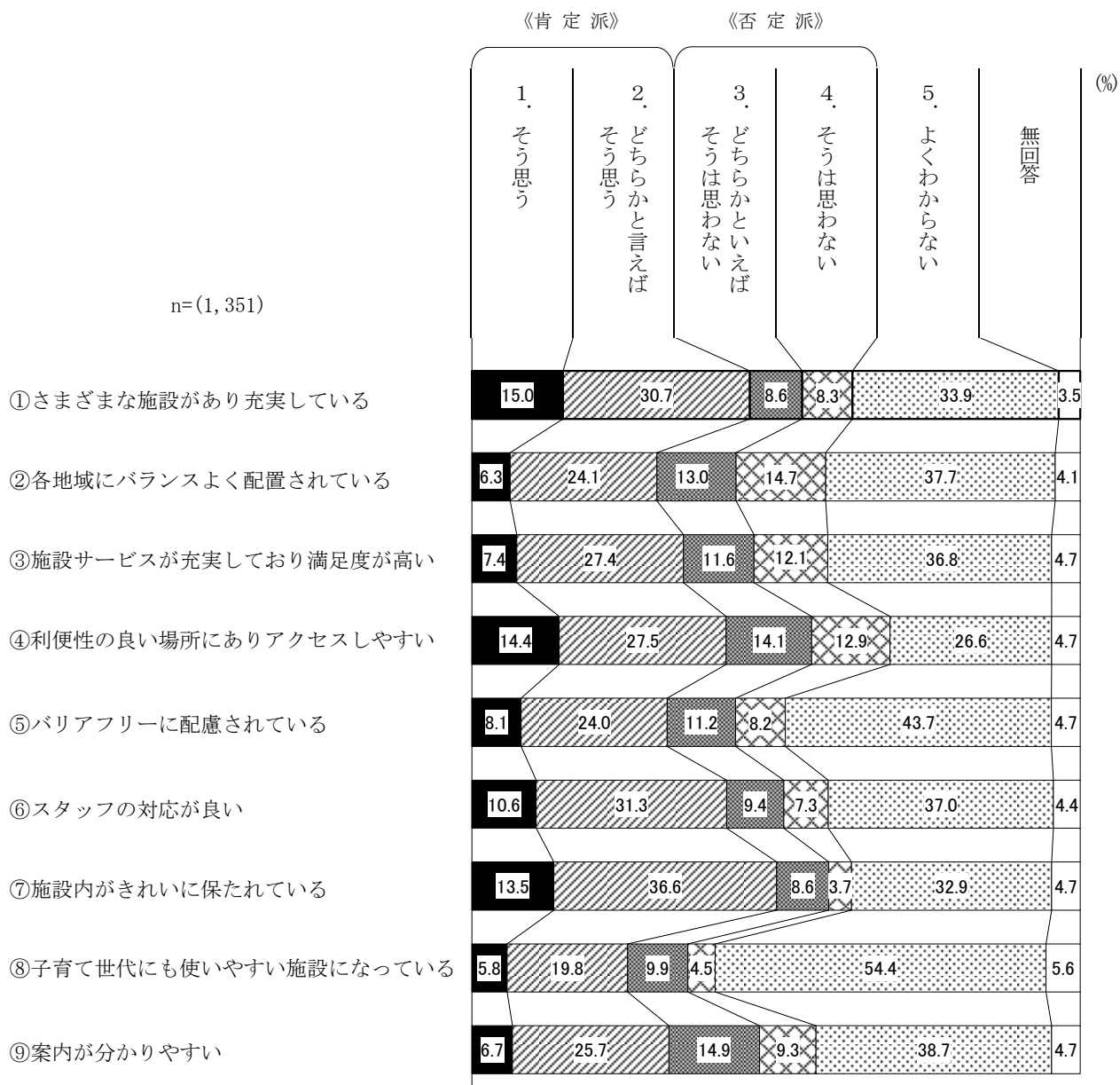
◇『施設内がきれいに保たれている』は、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の《肯定派》が約5割で最も高く、『さまざまな施設があり充実している』が4割台半ばで続く

問8 あなたは、新宿区の区有施設全般について、どのような印象を持っていますか。①～⑨のそれぞれについて1～5の当てはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

[n=1,351]

	1. そう 思う	2. ど ち ら か と 言 え ば そ う 思 う	3. ど ち ら か と い え ば そ う は 思 わ な い	4. そ う は 思 わ な い	5. よ く わ か ら な い	(無 回 答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体						
① さまざまな施設があり充実している	14.4	30.9	8.4	8.3	34.9	3.1
	26.6	32.8	9.4	7.8	17.2	6.3
	15.0	30.7	8.6	8.3	33.9	3.5
② 各地域にバランスよく配置されている	5.3	24.3	13.1	14.8	38.8	3.7
	25.0	26.6	9.4	10.9	21.9	6.3
	6.3	24.1	13.0	14.7	37.7	4.1
③ 施設サービスが充実しており満足度が高い	6.5	27.4	11.8	12.2	37.8	4.3
	25.0	29.7	6.3	12.5	20.3	6.3
	7.4	27.4	11.6	12.1	36.8	4.7
④ 利便性の良い場所にありアクセスしやすい	13.4	27.4	14.2	13.3	27.5	4.3
	35.9	29.7	12.5	4.7	10.9	6.3
	14.4	27.5	14.1	12.9	26.6	4.7
⑤ バリアフリーに配慮されている	7.0	24.0	11.3	8.4	44.9	4.3
	28.1	26.6	9.4	4.7	25.0	6.3
	8.1	24.0	11.2	8.2	43.7	4.7
⑥ スタッフの対応が良い	8.8	31.6	9.7	7.6	38.4	3.9
	45.3	28.1	3.1	4.7	10.9	7.8
	10.6	31.3	9.4	7.3	37.0	4.4
⑦ 施設内がきれいに保たれている	12.4	37.0	8.4	3.8	34.2	4.3
	34.4	34.4	14.1	3.1	7.8	6.3
	13.5	36.6	8.6	3.7	32.9	4.7
⑧ 子育て世代にも使いやすい施設になっている	4.7	20.0	9.7	4.6	55.9	5.1
	26.6	18.8	12.5	4.7	29.7	7.8
	5.8	19.8	9.9	4.5	54.4	5.6
⑨ 案内が分かりやすい	5.5	25.2	14.8	9.8	40.5	4.3
	29.7	37.5	18.8	1.6	6.3	6.3
	6.7	25.7	14.9	9.3	38.7	4.7

<図表 7-1> 区有施設全般についての印象



(2) 区有施設の利用頻度

◇過去1年以内に利用したことがある施設は『区役所・特別出張所』で7割台半ば近くと最も高く、『中央図書館・地域図書館』が3割台半ば近くで続く

問9 あなたは、過去1年以内に、新宿区の区有施設をどのくらい利用しましたか。以下の施設ごとにお答えください。(○はそれぞれ1つ)

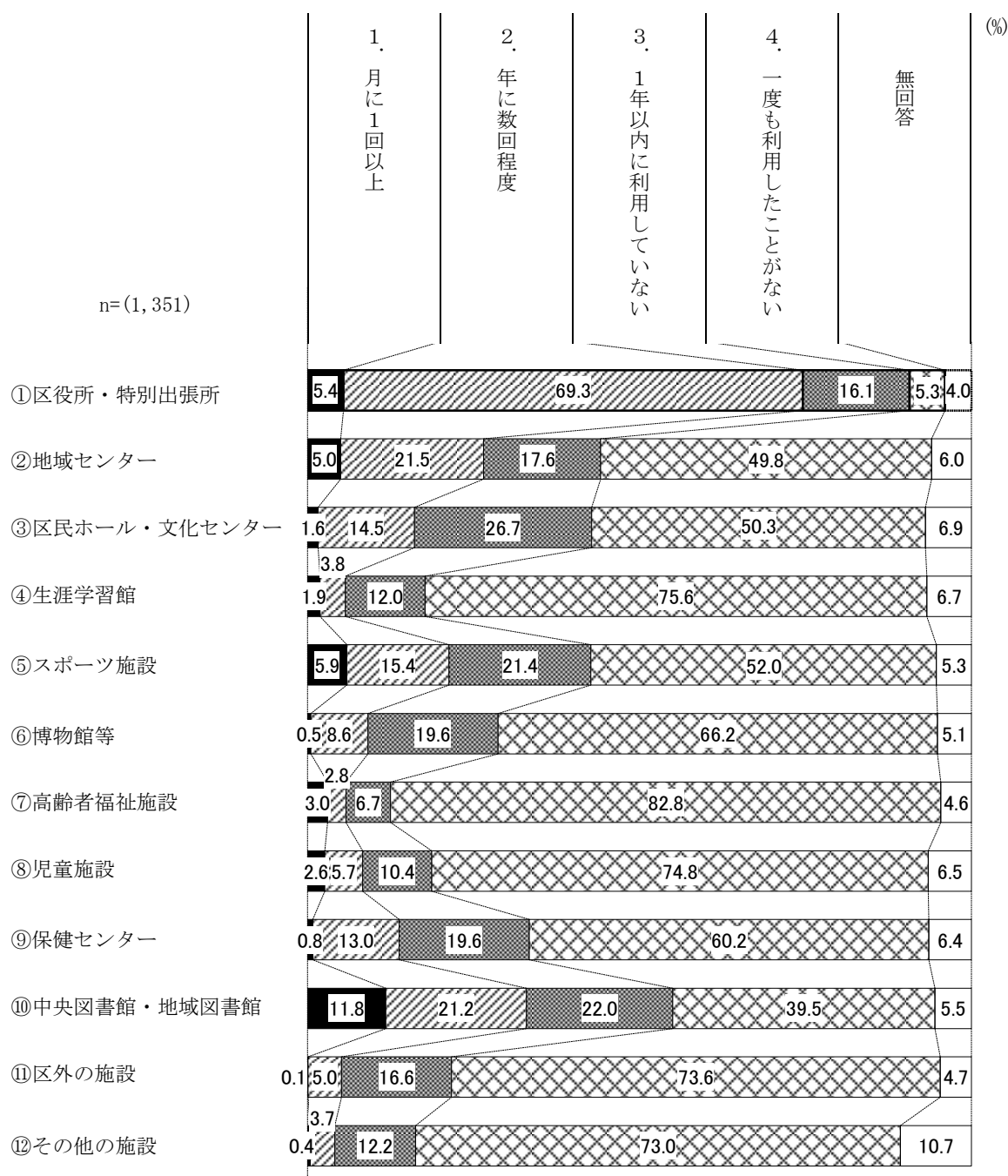
[n=1,351]

	1. 月に1回以上	2. 年に数回程度	3. 1年以内に利用していない	4. 一度も利用したことがない	(無回答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体					
① 区役所・特別出張所	5.3	69.2	16.4	5.4	3.7
	6.3	75.0	6.3	4.7	7.8
	5.4	69.3	16.1	5.3	4.0
② 地域センター	5.0	21.6	17.7	50.0	5.8
	4.7	17.2	14.1	56.3	7.8
	5.0	21.5	17.6	49.8	6.0
③ 区民ホール・文化センター	1.4	14.3	26.8	51.0	6.5
	3.1	18.8	21.9	45.3	10.9
	1.6	14.5	26.7	50.3	6.9
④ 生涯学習館	1.8	3.9	11.8	76.1	6.4
	1.6	3.1	12.5	73.4	9.4
	1.9	3.8	12.0	75.6	6.7
⑤ スポーツ施設（コスミックスポーツセンター、元気館、運動広場、野球場等）	5.7	15.3	21.6	52.5	4.9
	10.9	20.3	14.1	45.3	9.4
	5.9	15.4	21.4	52.0	5.3
⑥ 博物館等（新宿歴史博物館・林芙美子記念館・佐伯祐三アトリエ記念館・中村彝アトリエ記念館）	0.5	8.4	19.9	66.6	4.7
	1.6	15.6	9.4	64.1	9.4
	0.5	8.6	19.6	66.2	5.1
⑦ 高齢者福祉施設（ことぶき館・地域交流館・シニア活動館・清風園）	3.1	2.9	6.6	83.3	4.1
	—	1.6	6.3	82.8	9.4
	3.0	2.8	6.7	82.8	4.6
⑧ 児童施設（子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館）	2.5	5.6	10.6	75.2	6.1
	3.1	6.3	7.8	73.4	9.4
	2.6	5.7	10.4	74.8	6.5

Ⅲ 調査結果の分析 7 区有施設のあり方

	1. 月に1回以上	2. 年に数回程度	3. 1年以内に利用していない	4. 一度も利用したことがない	(無回答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体					
⑨ 保健センター	0.6	12.9	19.5	61.1	5.9
	6.3	15.6	20.3	46.9	10.9
	0.8	13.0	19.6	60.2	6.4
⑩ 中央図書館・地域図書館	11.8	21.2	21.9	40.2	5.1
	14.1	21.9	21.9	32.8	9.4
	11.8	21.2	22.0	39.5	5.5
⑪ 区外の施設（箱根つつじ荘・グリーンヒル八ヶ岳・ウエルジヴ女神湖）	0.2	5.0	17.0	73.6	4.3
	—	6.3	7.8	76.6	9.4
	0.1	5.0	16.6	73.6	4.7
⑫ その他の施設	0.3	3.8	12.2	73.6	10.1
	1.6	1.6	12.5	65.6	18.8
	0.4	3.7	12.2	73.0	10.7

<図表 7-2> 区有施設の利用頻度



(3) 利用していない理由

◇施設を1年以内に利用していない又は一度も利用したことがない理由としては、いずれの施設でも「利用する機会がない」が最も高く、「施設の存在を知らなかった」が続く

(問9で「3」または「4」とお答えの方へ)

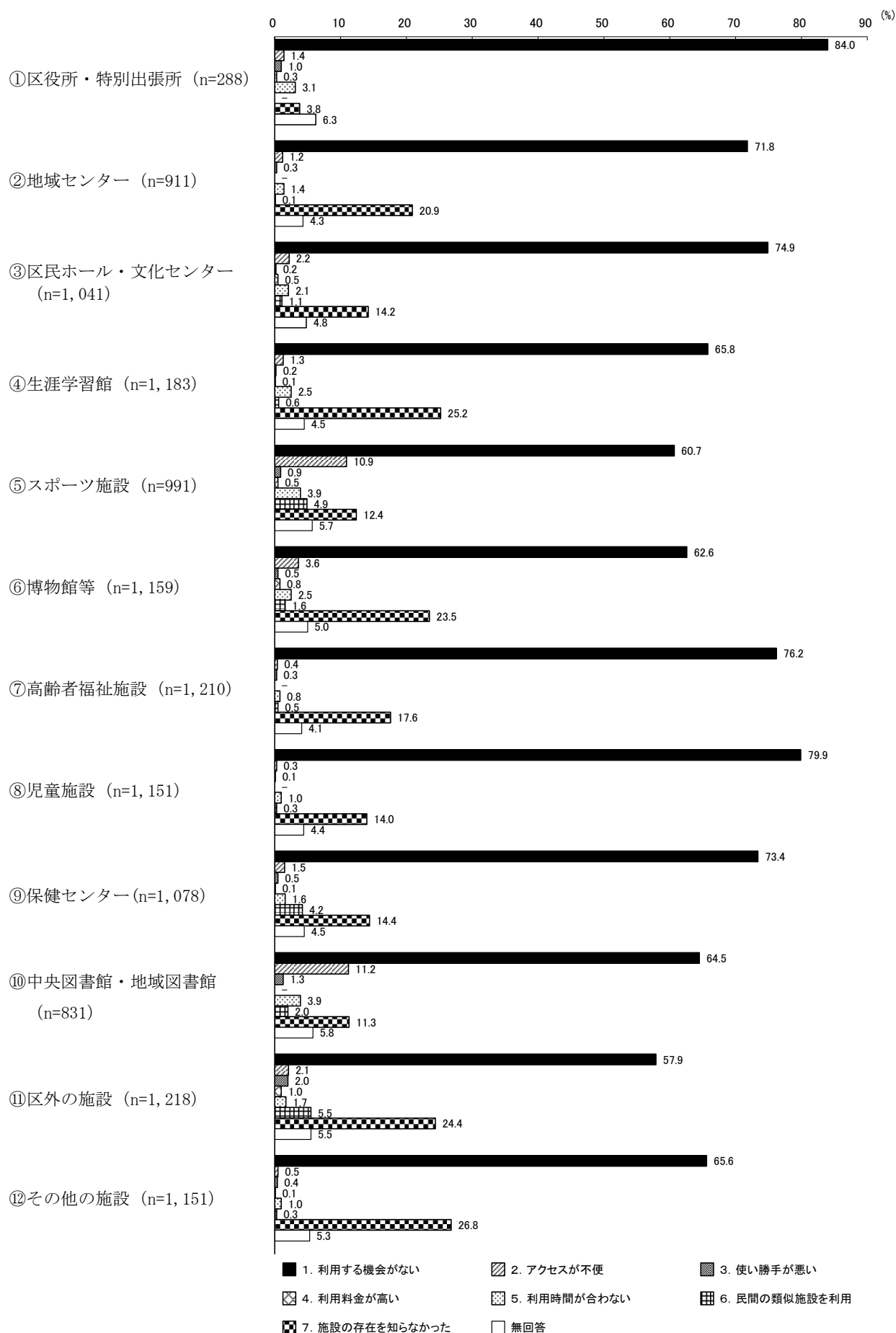
問9-1 施設を利用していない理由は何ですか。1～7の当てはまるものに○をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体	1. 利用する機会がない	2. アクセスが不便	3. 使い勝手が悪い	4. 利用料金が安い	5. 利用時間が合わない	6. 民間の類似施設を利用	7. 施設の存在を知らなかった	(無回答)
① 区役所・特別出張所 (n=288)	84.8	1.1	0.7	0.4	3.3	—	3.6	6.2
	71.4	14.3	—	—	—	—	14.3	—
	84.0	1.4	1.0	0.3	3.1	—	3.8	6.3
② 地域センター (n=911)	73.5	1.1	0.4	—	1.3	—	19.6	4.2
	44.4	2.2	—	—	4.4	2.2	44.4	2.2
	71.8	1.2	0.3	—	1.4	0.1	20.9	4.3
③ 区民ホール・文化センター (n=1,041)	77.0	1.9	0.2	0.5	2.0	1.0	12.9	4.5
	37.2	7.0	—	—	4.7	2.3	44.2	4.7
	74.9	2.2	0.2	0.5	2.1	1.1	14.2	4.8
④ 生涯学習館 (n=1,183)	66.9	1.3	0.2	0.1	2.3	0.5	24.3	4.4
	47.3	—	—	—	3.6	1.8	45.5	1.8
	65.8	1.3	0.2	0.1	2.5	0.6	25.2	4.5
⑤ スポーツ施設 (n=991)	61.7	11.2	1.0	0.4	3.7	4.5	11.8	5.8
	52.6	5.3	—	—	5.3	13.2	23.7	—
	60.7	10.9	0.9	0.5	3.9	4.9	12.4	5.7
⑥ 博物館等 (n=1,159)	63.7	3.6	0.5	0.7	2.5	1.5	22.4	5.2
	44.7	—	2.1	2.1	2.1	4.3	44.7	—
	62.6	3.6	0.5	0.8	2.5	1.6	23.5	5.0
⑦ 高齢者福祉施設 (n=1,210)	77.3	0.4	0.4	—	0.7	0.4	16.8	4.1
	61.4	1.8	—	—	1.8	1.8	29.8	3.5
	76.2	0.4	0.3	—	0.8	0.5	17.6	4.1
⑧ 児童施設 (n=1,151)	80.6	0.4	0.1	—	0.9	0.2	13.4	4.4
	69.2	—	—	—	1.9	1.9	23.1	3.8
	79.9	0.3	0.1	—	1.0	0.3	14.0	4.4

	1. 利用する機会がない	2. アクセスが不便	3. 使い勝手が悪い	4. 利用料金が高い	5. 利用時間が合わない	6. 民間の類似施設を利用	7. 施設の存在を知らなかった	(無回答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体								
⑨ 保健センター (n=1,078)	74.3	1.5	0.4	0.1	1.6	4.0	13.8	4.3
	58.1	2.3	2.3	－	2.3	7.0	23.3	4.7
	73.4	1.5	0.5	0.1	1.6	4.2	14.4	4.5
⑩ 中央図書館・地域図書館 (n=831)	65.3	11.6	1.0	－	3.8	2.0	10.6	5.7
	54.3	5.7	2.9	－	5.7	2.9	25.7	2.9
	64.5	11.2	1.3	－	3.9	2.0	11.3	5.8
⑪ 区外の施設 (n=1,218)	59.1	2.0	2.0	0.9	1.7	5.4	23.5	5.5
	38.9	1.9	－	1.9	3.7	5.6	44.4	3.7
	57.9	2.1	2.0	1.0	1.7	5.5	24.4	5.5
⑫ その他の施設 (n=1,151)	67.0	0.6	0.5	0.1	0.8	0.4	25.4	5.3
	44.0	－	－	－	2.0	－	52.0	2.0
	65.6	0.5	0.4	0.1	1.0	0.3	26.8	5.3

<図表 7-3> 利用していない理由



(4) 施設やインフラの老朽化問題の認知度

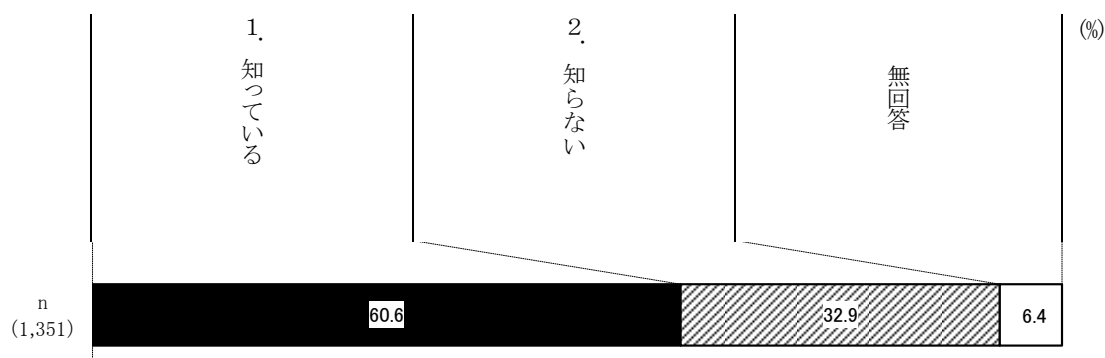
◇「知っている」が約6割

問10 全国各地で高度経済成長期に建設された施設やインフラ（道路、橋、水道などの社会基盤）の多くで老朽化が進んでいます。一方、公共施設・インフラの維持や更新に充てる財源も限られ、必要な改修ができなくなるおそれがあり、こうしたことから建物や道路などの一部が壊れて事故が起きるといった問題があります。

あなたは、こうした施設やインフラの老朽化の問題を知っていましたか。（○は1つ）

〔n=1,351〕		日本国籍	外国籍	〔全体〕
1	知っている	61.4 %	45.3	[60.6]
2	知らない	32.4	48.4	[32.9]
	（無回答）	6.2	6.3	[6.4]

<図表 7-4> 施設やインフラの老朽化問題の認知度



(5) 区有施設のあり方

◇実施すべきの《推進派》が最も多いのは『新たな行政需要には既存施設を補強し活用すること
で対応する』で8割台半ばを占め、『利用頻度の低い施設を廃止する』が8割強で続く

問11 全国的な施設やインフラの老朽化問題を背景に、施設の総合的かつ計画的な管理を行うための公共施設等総合管理計画を各自治体で策定することとされています。

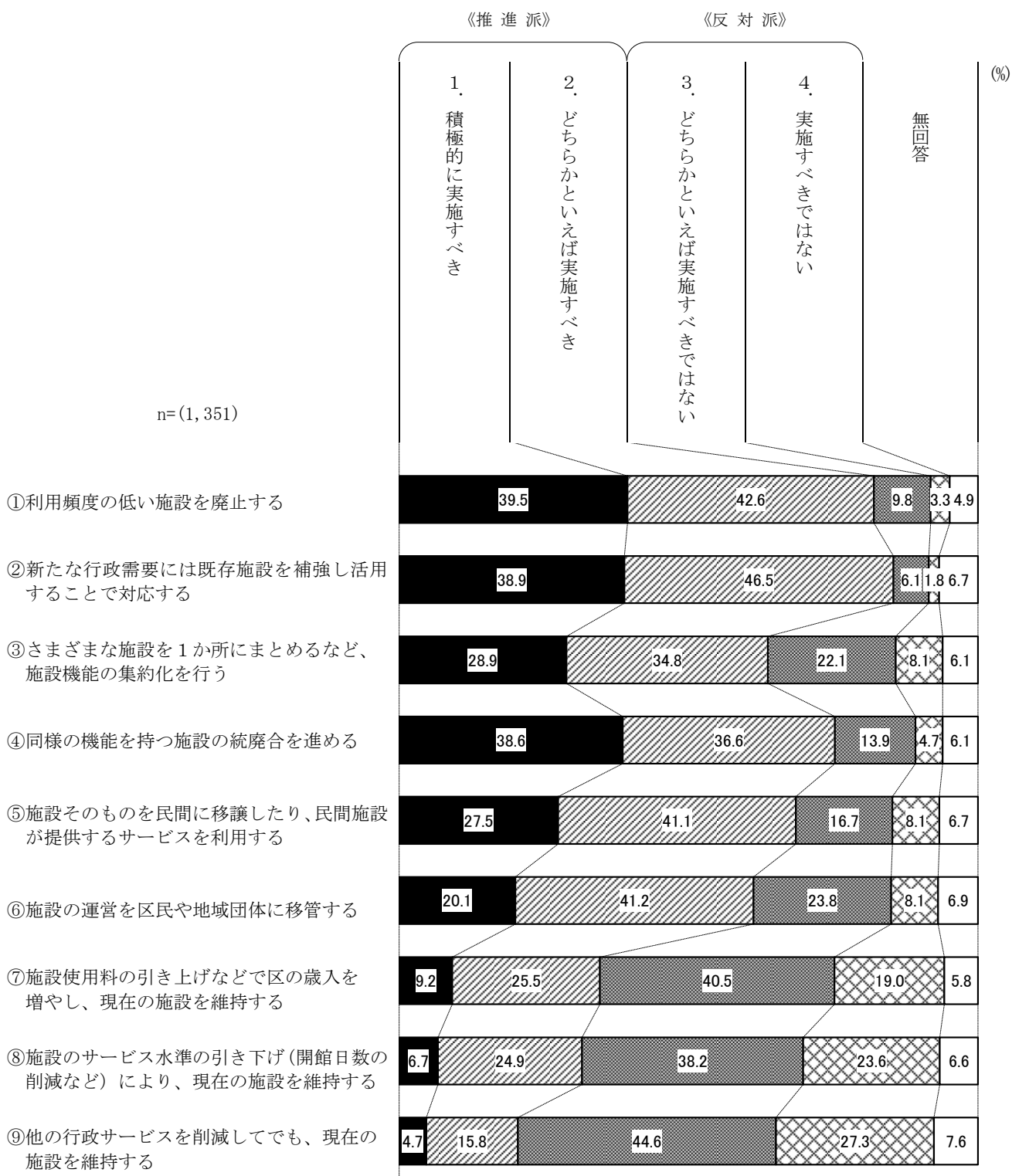
新宿区においても、区有施設の実態を把握・分析し、区有施設のあり方の検討を行います。今後の区有施設のあり方として以下のような方向が考えられますが、①～⑨のそれぞれについて1～4の当てはまるものに○をつけてください。また、以下①～⑨の方向性以外にあなたのお考えがある場合は、「⑩その他」にご記入ください。（○はそれぞれ1つ）

[n = 1, 351]

	1. 積極的 に実施 すべき	2. どちら かとい えば実 施すべ き	3. どちら かとい えば実 施すべ きでは ない	4. 実施 すべし ではない	(無回 答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体					
① 利用頻度の低い施設を廃止する	40.4	42.7	9.0	3.1	4.8
	23.4	43.8	21.9	7.8	3.1
	39.5	42.6	9.8	3.3	4.9
② 新たな行政需要には既存施設を補強し活用 することで対応する	39.0	46.8	6.0	1.6	6.6
	42.2	40.6	7.8	6.3	3.1
	38.9	46.5	6.1	1.8	6.7
③ さまざまな施設を1か所にまとめるなど、施 設機能の集約化を行う	28.9	34.9	22.1	8.2	5.9
	32.8	34.4	23.4	6.3	3.1
	28.9	34.8	22.1	8.1	6.1
④ 同様の機能を持つ施設の統廃合を進める	38.8	36.9	13.7	4.7	6.0
	39.1	32.8	21.9	3.1	3.1
	38.6	36.6	13.9	4.7	6.1
⑤ 施設そのものを民間に移譲したり、民間施設 が提供するサービスを利用する	28.4	41.0	16.7	7.3	6.6
	15.6	37.5	18.8	23.4	4.7
	27.5	41.1	16.7	8.1	6.7
⑥ 施設の運営を区民や地域団体に移管する	20.4	41.1	23.9	7.7	6.9
	10.9	43.8	25.0	17.2	3.1
	20.1	41.2	23.8	8.1	6.9
⑦ 施設使用料の引き上げなどで区の歳入を増 やし、現在の施設を維持する	9.2	24.9	41.4	18.6	5.8
	7.8	35.9	25.0	28.1	3.1
	9.2	25.5	40.5	19.0	5.8

	1. 積極的に実施すべき	2. どちらかといえば実施すべき	3. どちらかといえば実施すべきではない	4. 実施すべきではない	(無回答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 中段：外国籍 下段：全体					
⑧ 施設のサービス水準の引き下げ(開館日数の削減など)により、現在の施設を維持する	6.6	24.3	38.8	23.8	6.5
	9.4	32.8	31.3	21.9	4.7
	6.7	24.9	38.2	23.6	6.6
⑨ 他の行政サービスを削減してでも、現在の施設を維持する	4.2	15.3	44.8	28.2	7.5
	17.2	23.4	40.6	14.1	4.7
	4.7	15.8	44.6	27.3	7.6

＜図表 7－5＞区有施設のあり方



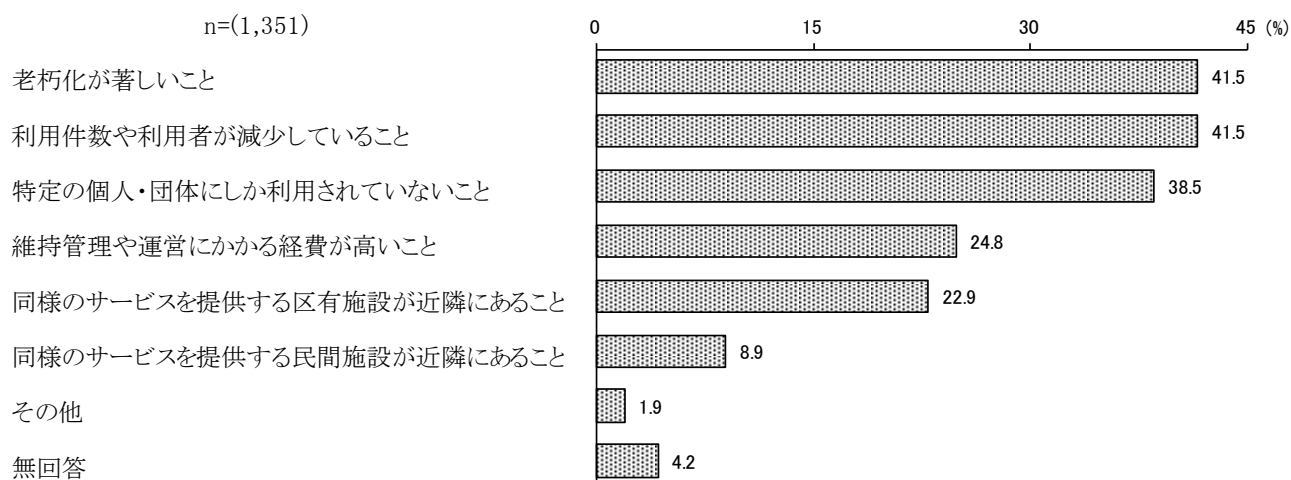
(6) 統廃合や集約化などを行う場合の基準で重視すべきこと

◇「老朽化が著しいこと」「利用件数や利用者が減少していること」が4割強で最も高く、「特定の個人・団体にしか利用されていないこと」が4割近くで続く

問12 今後、区有施設の統廃合や集約化などを行うとした場合の基準として、どのようなことを重視すべきだと思いますか。(○は2つまで)

〔n=1,351〕		日本国籍	外国籍	[全体]
1	老朽化が著しいこと	41.5 %	40.6	[41.5]
2	利用件数や利用者が減少していること	42.1	34.4	[41.5]
3	特定の個人・団体にしか利用されていないこと	39.0	31.3	[38.5]
4	維持管理や運営にかかる経費が高いこと	24.6	28.1	[24.8]
5	同様のサービスを提供する区有施設が近隣にあること	22.8	26.6	[22.9]
6	同様のサービスを提供する民間施設が近隣にあること	8.8	9.4	[8.9]
7	その他	1.8	3.1	[1.9]
	(無回答)	4.1	3.1	[4.2]

<図表7-6> 統廃合や集約化などを行う場合の基準で重視すべきこと（複数回答）



(7) 民間活力の活用の導入についての考え

◇「積極的に推進すべき」が約5割で最も高く、「対象とする施設を限定し、最小限にとどめた方がよい」が3割台半ば近くで続く

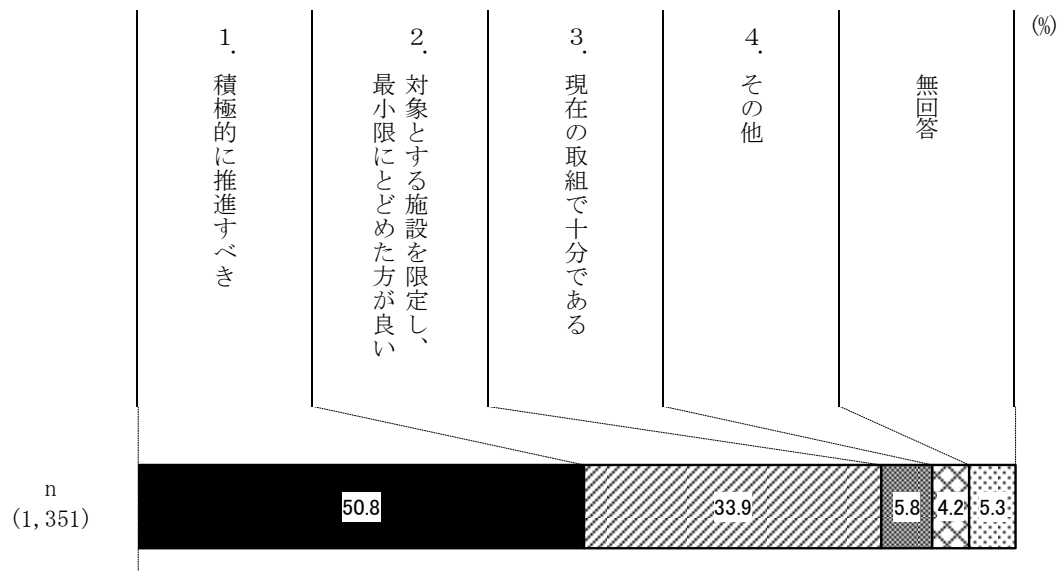
問13 現在、区有施設の管理や運営においては、民間事業者などへの委託や指定管理者制度の導入など、民間活力の活用によりサービスの向上と経費の削減に取り組んでいます。

さらに民間活力を活用する手法としては、PFIなどにより施設の建設や運営に民間のノウハウ・資金を導入する方法があります。

こうした手法を活用することについて、どのように考えますか。(○は1つ)

[n=1,351]		日本国籍	外国籍	[全体]
1	積極的に推進すべき	51.6 %	40.6	[50.8]
2	対象とする施設を限定し、最小限にとどめた方がよい	33.5	37.5	[33.9]
3	現在の取組で十分である	5.4	15.6	[5.8]
4	その他	4.3	4.7	[4.2]
	(無回答)	5.2	1.6	[5.3]

<図表7-7> 民間活力の活用の導入についての考え



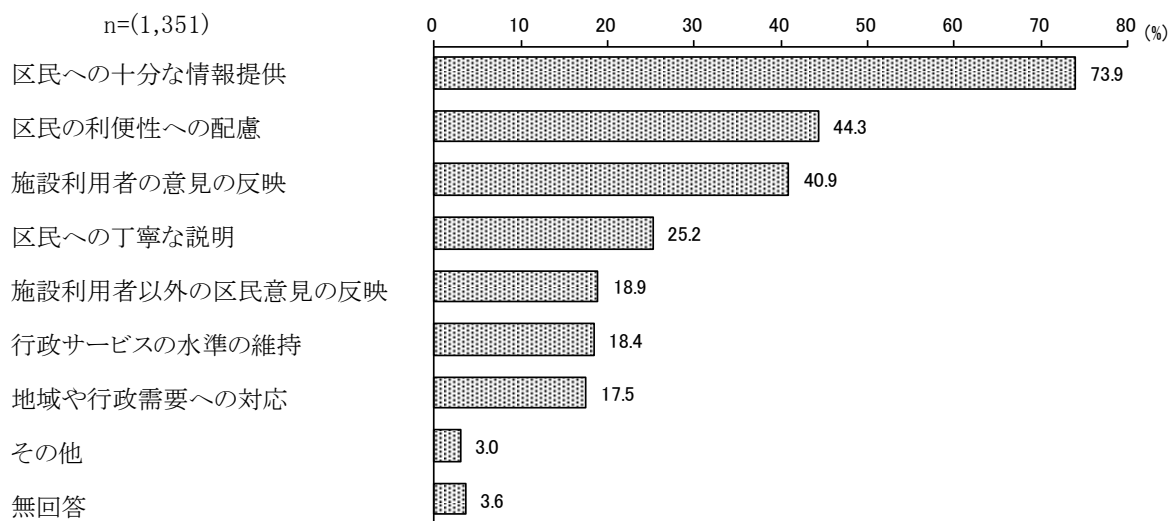
(8) 区有施設のあり方を検討する上で重要だと思うこと

◇「区民への十分な情報提供」が7割台半ば近くで最も高く、「区民の利便性への配慮」が4割台半ば近くで続く

問14 区有施設のあり方を検討するにあたって、重要だと思うことは何ですか。(○は3つまで)

	[n = 1,351]	日本国籍	外国籍	[全体]
1 区民への十分な情報提供		74.4 %	64.1	[73.9]
2 施設利用者の意見の反映		41.0	45.3	[40.9]
3 施設利用者以外の区民意見の反映		19.4	9.4	[18.9]
4 区民への丁寧な説明		25.1	29.7	[25.2]
5 区民の利便性への配慮		44.3	48.4	[44.3]
6 地域や行政需要への対応		17.8	14.1	[17.5]
7 行政サービスの水準の維持		18.5	20.3	[18.4]
8 その他		3.1	1.6	[3.0]
(無回答)		3.2	6.3	[3.6]

<図表7-8> 区有施設のあり方を検討する上で重要だと思うこと（複数回答）



印刷物作成番号
2015 - 26 - 2101

新宿区施設白書

発行年月 平成 28 年 3 月

発 行 新宿区総合政策部企画政策課
新宿区歌舞伎町一丁目 4 番 1 号
電話 03-5273-3502（直通）

